

## 第 13 回演習課題解答

習近平

2022 年 5 月 18 日

# 目 次

13.1 問題 13.1 . . . . .	2
13.2 問題 13.2 . . . . .	2
13.2.1 (1) . . . . .	2
13.2.2 (2) . . . . .	2
13.3 # 雑談 . . . . .	4

### 13.1 問題 13.1

数列  $(a_n)_{n \geq 1}$  を次のように定める:

$$a_n = \frac{1}{n^2}$$

次に, 級数  $\sum_{n=1}^{\infty} a_n$  が収束することを以下示す: 数列  $S_n = \sum_{m=1}^n a_m$  とする. 数列  $S_n$  が単調増加である. 次に,  $S_n$  が上に有界であることを示す:

$$\sum_{m=1}^n \frac{1}{m^2} \leq \sum_{m=1}^n \frac{1}{m-1} - \frac{1}{m} \leq 3$$

以上より, 実数の連続性より  $S_n$  が収束する. 続いて,  $n \in \mathbb{N}_{\geq 1}$  を任意に取った時,

$$\sup_{x \in \mathbb{R}} \frac{1}{x^2 + n^2} \leq \frac{1}{n^2} = a_n$$

が成り立つ. M-test より, この函数項級数が  $\mathbb{R}$  上一様収束する.

### 13.2 問題 13.2

区間  $I = [-1, 1]$  とする.

#### 13.2.1 (1)

$x \in \mathbb{R} \setminus \{0\}$  を任意に取る. 級数  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{x^2}{(1+x^2)^{n-1}}$  は初項が  $x^2$ , 公比が  $\frac{1}{1+x^2} < 1$  の等比数列の無限和である.

この時,  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{x^2}{(1+x^2)^{n-1}} = 1 + x^2$  となる.

$x = 0$  の時,  $\sum_{n=1}^{\infty} 0 = 0$  となる.

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{x^2}{(1+x^2)^{n-1}} = \begin{cases} 1 + x^2, & x \neq 0 \\ 0, & x = 0 \end{cases}$$

#### 13.2.2 (2)

一様収束しない.

一様収束と仮定してこのもとで矛盾を導く: 第十三回講義の補題より, 函数項級数を  $f_n(x) = \sum_{k=1}^n \frac{x^2}{(1+x^2)^{k-1}}$  として, その一様収束先は (1) を用いて, 次のような函数  $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  で表せる:

$$f(x) = \begin{cases} 1 + x^2, & x \neq 0 \\ 0, & x = 0 \end{cases}$$

ここで各自然数  $n$  に対し,  $f_n$  が  $I$  上連続であり (有限個連続関数の和となるため, 連続関数の性質に従う), また第十一回レポートの問題 11.2 の定理より,  $f$  は  $I$  上連続となる. しかし,  $x = 0$  に対し,  $\varepsilon = 1/2$  と定めたことろ, 任意の  $\delta \in \mathbb{R}_{>0}$  に関して,  $x_0 = \delta/2$  としたら,  $|x_0 - 0| < \delta$  を満たすが,  $|f(x_0) - f(0)| > 1 > \varepsilon$  で連続でないことを示せた. 従って, 矛盾が生じる. 以上より一様収束するわけがありません.

### 13.3 # 雑談

最初は定義どおりに一様収束でないことを確認したかったが、値の評価が細かすぎてうまく行かなかった．過去のレポート問題を復習したら、この方針に辿り着いた．てか定義どおりに確認できるなら、ぜひ教えてください．